

専攻英語IV講読 [3] – G2

月曜7限・二部・4.0単位

中嶋 圭介

(Nakashima, Keisuke)

2011年4月11日 (Lecture 1)

神戸外大・205教室

今日のアジェンダ

- 自己&他己紹介
- コース概要の説明
- 次回までの課題

自己紹介

- ❑ AUS・NZへの親善大使（転機①）
- ❑ 神戸外大・英米学科 ～ ボストン留学（転機②）
- ❑ 米シラキュース・大学院留学
- ❑ 米ワシントンDCでの就職と地球高齢化との出会い（転機③）
- ❑ 神戸外大・法経商コースへ（転機④）



CSIS

CENTER FOR STRATEGIC &
INTERNATIONAL STUDIES

コース概要の説明 (1)

□ 主題と目標

この授業では、2025～30年の将来を見通し、その時代までに世界を根本的に変えてしまうかもしれない「7つの地球規模課題」に関する英語文献を講読する。国境や時間を越えて遠く先へ目線を向けることで、今日の世界状況や今やるべきことが明確になる。この授業では、このような知的訓練を通して地球規模課題への理解を深め、批判的思考と建設的議論によって解決策を求める力を養うことによって、グローバル市民・人材の育成を目指す。

- 能動的に地球規模課題を読む
- 事実関係の把握・理解、その上で、自信の考え方を固める
- 発表・議論の仕方を考え、実践によって練る

□ 評価の方法・基準

出席(20%)、授業発表・参加態度(30%)、前期・後期試験(50%)。

コース概要の説明 (2)

□ 履修にあたっての注意

- 7回以上の欠席者に単位は認めない。
- 常時使用可能なPCメールアドレスを初回授業で提出すること。
- 一方的なレクチャー形式や知識の詰め込みではなく、教員と学生間の質疑応答、学生間の情報共有や互いの経験から学びあうことを重視。

□ 教科書

- メディア記事、シンクタンク・政府・国際機関の報告書から学術論文まで、あらゆる英文資料にあたってもらう。
- オンラインで入手可能なものを中心に使用する。
- パワーポイント・スライド、その他授業で使用した資料は、可能な限りウェブに掲載。 NAKASHIMA ONLINE <http://www.knakashima.net>

□ 指定図書

今のところ無し。追って指示する。

コース概要の説明 (3)

□ 講義内容

- 初回授業までに以下のリンクでSeven Revolutions Student Guide をダウンロードし、ざっと目を通しておくこと。

http://csis.org/files/publication/7revs_student_guide_june2010.pdf

- 「7つの地球規模課題」(CSISのネーミングではSeven Revolutions)は以下の通り。Revolution 1からRevolution 7 を順にカバーしていくが、全てのサブ項目に触れるとは限らない。

- 毎回の読書課題は全員必修。複数の担当者が分担して

- 1) 授業前日(夜10時)までに読書課題に関するレスポンスを回覧、
- 2) 授業中に課題内容のポイントを発表(準備段階で背景調査が必要)、
- 3) ディスカッション・リーダーを務める。

R1: Population R2: Resource Management R3: Technology

R4: Information R5: Economic Integration R6: Conflict and Security

R7: Governance

コース概要の説明 (4)

□ オフィス・アワー

特に決まった曜日・時間は設定していない。
事前にメールでアポイントメントを取ること。

E-mail: info@knakashima.net
研究棟 807号室

次回までの課題 (1)

□ 次回までの課題

Reading Assignment 1:

Global Aging: The Challenge of the New Millennium (Washington, DC: CSIS & Watson Watt Worldwide, 1999).

<http://csis.org/files/media/csis/pubs/globalaging.pdf>

References:

1. 中嶋圭介 「グローバル・エイジング—高齢化によって一変する世界と日本の長期国際戦略(前編)」政策空間(2005年11月号)

http://www.policyspace.com/2005/11/post_467.php

2. 中嶋圭介 「グローバル・エイジング—高齢化によって一変する世界と日本の長期国際戦略(後編)

http://www.policyspace.com/2005/12/post_477.php